

委託事業実施内容報告書

平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 合同会社 アホーヨミエ

1 事業の趣旨・目的

ブラジル人学校に日本語教室を設置運営し、日本語指導を行ってブラジル人児童への学習支援を図る。

2 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	出席者	議題	会議の概要
平成 22 年 4 月 23 日 (金曜日)	福 岡 昌 子、 井 川 順 子、 真 澄 富 子、 松 田 光 浩、 大 淵 和 幸、 中 村 博 俊	1) 日本語教室スケジュールについて 2) 講義担当者の打ち合わせ 3) クラス編成 4) 使用教材について 5) その他	1) 開校日を 5 月 10 日としスケジュールを組み、進度表の作成等福岡先生に一任する 2) 本授業 月曜日担当 勝田先生 水曜日担当 井川先生 金曜日担当 真澄先生 3) クラス編成を A B C 3 クラス編成とし、レベルに応じて順次繰り上げる。補助授業については 松田光浩氏他三重大大学の学生に依頼する。 4) 作成中の自主教材を用いる。
平成 22 年 4 月 30 日 (金曜日)	福 岡 昌 子、 井 川 順 子 真 澄 富 子、 大 淵 和 幸、 中 村 博 俊	1) スケジュール・進度表の確認 2) 使用教材の点検・確認 3) その他	1) 完成した進度表の確認をした 2) 各人が手分けして作成した自主教材を持ちより点検・確認をした。 他・・・
平成 22 年 8 月 6 日 (金曜日)	福 岡 昌 子 井 川 順 子 真 澄 富 子 中 村 博 俊 大 淵 和 幸	1) 前期終了に際して問題点・反省点の検討 2) 使用教材について 3) 後期への展望	1) 前期では子供達の語彙不足による授業の遅れが問題になり、予定していた算数教室を漢字(語彙)教室へ振り替えたが、この問題への対応を検討した。 他・・・

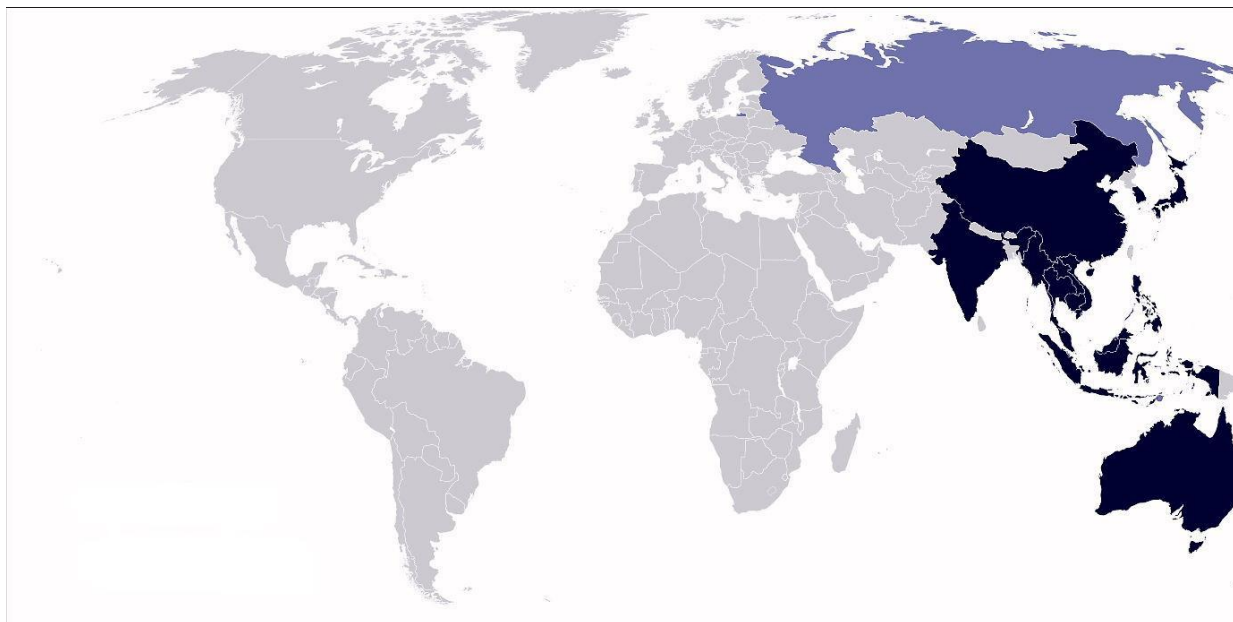
平成 22 年 9 月 3 日 (金曜日)	福 岡 昌 子 井 川 順 子 真 澄 富 子 中 村 博 俊 大 淵 和 幸	1) 後期日程・進度表の確認 2) 算数教室への対応 3) 補助授業の講師変更について 4) Aクラスの基礎講座について 5) その他	1) 後期講座の開校日を 9 月 22 日とする事を決定した。 2) 前期で実施出来なかった算数教室を、公文ドリルを中心教材とし開くことを決定。漢字教室に広岡・北田・桃井さんに担当して貰い、算数教室に坂口さんを当てることに決めた。Aクラスの基礎講座について、年長の幼児に絞り、月曜日・真澄先生、金曜日・井川先生に各 1 時間 の授業を受け持つて貰う事に決めた。 他・・・
平成 22 年 12 月 3 日 (金曜日)	福 岡 昌 子 真 澄 富 子 中 村 博 俊 大 淵 和 幸	1) 生徒数の減少について 2) 自主教材について	1) 最年長の Cクラスの生徒が学校卒業等により減少して きた現状について。 2) 挿入する挿絵の検討等
平成 23 年 1 月 29 日 (土曜日)	福 岡 昌 子 井 川 順 子 真 澄 富 子 中 村 博 俊 大 淵 和 幸	1) テスト結果について 2) 反省会 3) 次回への展望	1) テスト結果についての検討。 2) 長期に亘った日本語教室について様々な問題点について検討した。 3) 次回への展望について 当校児童の他に、公立小学校の外国人学童に対する支援を話し合った。



3 日本語教室の開催について

- ① 日本語教室の名称 アポーヨ ミエ 日本語教室
- ② 開催 場所 三重県津市高茶屋六丁目 1-22
- ③ 学習 目標 ブラジル人学校に日本語教室を設置運営し、日本語指導を行って
ブラジル人児童の学習支援を図る。
- ④ 使用した教材・リソース 自主教材 こどものにほんご みんなの日本語初級 1, 2 漢字大好き I II III
各種絵カード 童話
- ⑤ 受講者の募集方法 下記のような募集広告を作成し、近隣のブラジル物産店や当校施設の周囲に貼付して募集した。

Vamos Aprender Japonês



Curso de Japonês. A partir de 10/5 ao dia 6/8, segunda-feira, terça-feira e sexta-feira, 3 vezes por semana.

Horário das 15:00 às 17:00 horas

LOCAL: Colégio Apoio Mie Tsu-shi Takachaya 6-1-22

Tel. 059-235-4677

⑥ 受講者の総数 45人 (延べ人数ではなく、受講した人数を記入すること。)

開催時間数 (回数)

日本語教室	本講座前半	(回数)	<u>76時間</u>	<u>(全 38回)</u>
日本語教室	本講座後半	(回数)	<u>88時間</u>	<u>(全 44回)</u>
日本語教室	補助講座前半 (基礎)	(回数)	<u>24時間</u>	<u>(全 12回)</u>
日本語教室	補助講座後半 (基礎)	(回数)	<u>27時間</u>	<u>(全 27回)</u>
補助講座・	算数教室 後半	(回数)	<u>28時間</u>	<u>(全 14回)</u>
補助講座・	漢字教室 前半	(回数)	<u>80時間</u>	<u>(全 40回)</u>
補助講座・	漢字教室 後半	(回数)	<u>48時間</u>	<u>(全 24回)</u>

④ 日本語教室の具体的内容・前半

回	教授者 (補助者)	開催日時	時間 数	参加人数	国籍・母語 (人)	内 容
1	勝 田 (前田)	5月10日(月) 15:00~ 17:00	1時間	Bクラス 13名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 1課 自己紹介 ~さんのみ
			1時間	Cクラス 11名		自主教材 25課 自己紹介 氏名確認他
2	井 川 (前田)	5月12日(水) 15:00~ 17:00	1時間	Bクラス 13名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 1課 あいさつ 文型「わたしは ○○です。」 「わたしは ○○じゃありません。」 となりの席の人と自己紹介をする
			1時間	Cクラス 10名		自主教材 25課 文型 仮定法:「普通形の過去形+ら、 ———します。」 例 「雨が降ったら、図書館で本を 読みます。」
3	真 澄 (前田)	5月14日(金) 15:00~ 17:00	1時間	Bクラス 12名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 1課 自己紹介 わたしは~です~オです。 わたしは~人です。 はい、~です。 いいえ、~じゃあ りません
			1時間	Cクラス 8名		自主教材 25課 ~が~ても~ ~ が+形 + ても~ ~ が +動+ても~ 高い→高くても 飲みま ます→飲んでも いそがしい→いそがしくても 降りま す→降っても 眠い→眠くても 遊びたい→遊びたく ても
4	勝 田 (前田)	5月17日(月) 15:00~ 17:00	1時間	Bクラス 11名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 1課 4ページのこり 復習 P2-P5 N1 のN2
			1時間	Cクラス 8名		自主教材 25課 ~たら ~ても の復習

					ジル人	
5	井 川 (前田)	5月19日(水) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス 13名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 2 課 前回の復習 自己紹介「わたしは(なまえ)です。 ブラジル人です。(数字)才です。」 今日の文型 「指示詞(これ・それ・あれ)は〇〇です。」 例 「これは ノートです 」他
			1時間	Cクラス 7名		自主教材 26 課 1 前回の復習 「今、雨が降っています。 雨がやんだら、外で遊びます」 今日の文型 動詞・い形容詞のタ形+んです。 例 「きょうから 学校が 休みなんです。」
6	真 澄 (前田)	5月21日(金) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス 13名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 2 課 こ・そ・あ・の続きで、この・あの・そのを復習 {この本は、私の本です。 そのとけいは、先生のです。 あのとけいは、学校のです。} をもとに、いろいろな教材を使って、所有の「の」を学習させた。
			1時間	Cクラス 9名		自主教材 26 課 1 動詞の変化、辞書形・ます形・ない形より～ と表現する練習 2 ～が～んですが、～していませんかの練習
7	勝 田 (前田)	5月24日(月) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス 11名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 2 課 これ それ あれ — 復習 {これ・それ・あれ} はなんですかー {これ・それ・あれ} は～です — 復習
			1時間	Cクラス 9名		自主教材 26 課 「～です」の意味 復習 「が場面を作って(泣いている、歯が痛い、さむそうにする)みせ「どうしたんですか」といわせる。 「が「～ます」の形でいい、生徒に「～です」に直させて言う練習をした。
8	井 川 (前田)	5 月 26 日 (水) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス 11名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 2 課 前回の復習 「これは 何ですか」 → 「〇〇です」 ものの日本語名を覚える (学用品と什器)
			1時間	Cクラス 7名		自主教材 26 課 前回の復習 説明のモダリティ形式「のだ」の会話形 「 んだ」 問題 1～5
9	真 澄 (前田)	5 月 28 日 (金) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス 11名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 3 課 「ここ、そこ、あそこ」「こちら、そちら、あちら」と 「どこ」「どちら」の使い方を知る。 デパートの絵を書き「B1から 7階、屋上までの中にいろいろな店を書き込んだもの」それを使って、「～はどこですか」「～は どちらですか」を導入する。 どちら」
			1時間	Cクラス 9名		自主教材 26 課と27課の導入 26 課 い形容詞・な形容詞のナイ形、過去形、過去否定形の作り方とちがいを学習。問題を解く。 27 課 可能形の練習、導入として、～がみえます、～が聞こえますを使って身近なものの名詞を使い ～から～が見える、聞こえるを学習

10	勝 田 (前田)	5 月 31 日 (月) 15:00～ 17:00	1 時間	B クラス 12 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 3 課 物の名前をきく(物を示しながら)ーこ れは何ですか。ここ・そこ・あそこの意味確認 T Nは どこですか(3つの袋の中にNを入れておく)ーS全に (推測して言う)そこです(指さして)→Sに確認に行か せる・地図を描いて T にブラジルはどこですか
			1 時間	C クラス 9 名		自主教材 27 課 可能形の作り方 復習 Tー可能形を言 う、S 全にジェスチャーする Tー可能形で質問する、 S ー 答える S 全(紙を渡し、場所の名前を書いても らう) S 全「～ますか」と質問し紙を持っている人は 「はい」「いいえ」で答える → 場所の名前をあてる
11	井 川 (前田)	6 月 2 日 (水) 15:00～ 17:00	1 時間	B クラス 13 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 3 課 場所の指示詞(ここ、そこ、あそこ、ど こ)が定着しているか確認した。もっぱら、会話に終始する。
			1 時間	C クラス 7 名		自主教材 27 課 1 動詞を「できます」の意味を含む形(可 能形)に変化させる。さらにその形を「できない」の否定形 にも変化させる。 2 練習 A1・2、練習 B1・2
12	真 澄 (前田)	6 月 4 日 (金) 15:00～ 17:00	1 時間	B クラス 11 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 3 課 1、)どこの～ 2、)～の～所属の「の」 練習 日本、ブラジル、アメリカ、カナダの国旗を見せ て、「～のはた」で「の」の使い方練習。3) 練習問題をす る。
			1 時間	C クラス 7 名		自主教材 27 課 動詞可能形の使い方 動詞の変化が、Ⅱ の動詞、Ⅲの動詞、Ⅰの動詞によって異なる事 を学習させる。「もう」「まだ」をいれて 動詞の変化を学習するが時間が足りずに途中で終わってし まった。
13	勝 田 (前田)	6 月 7 日 (月) 15:00～ 17:00	1 時間	B クラス 12 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	教室用語 (既習) 見てください、聞いてください 立ってください、座ってください (本日導入したもの) 言って下さい、書いてください。動物の絵を見せ日本語名 を書く その他
			1 時間	C クラス 10 名		自主教材 27 課 可能形のつくり方 その他
14	井 川 (前田)	6 月 9 日 (水) 15:00～ 17:00	1 時間	B クラス 13 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 4 課 前年度に習った時計の読み方が定着してい るか復習 絵本を読み聞かせる。最後に「今、何時何分で すか。」の問いに答える。もっぱら、会話に終始した。
			1 時間	C クラス 8 名		自主教材 27 課 1、練習 B 5・6
15	真 澄	6 月 11 日	1 時間	B クラ 13 名		自主教材 4 課 今、何時ですか。～時です。～時 30 分です。 ～時 45 分です 何時から、何時までです。午前～時 午後～ 時

	(前田)	(金) 15:00～ 17:00	1時間	Cクラス 5名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 27課 2 7課の練習C 会話文〔走れる、 見える、買える、書ける 書ける、読める、借りられる〕 の動詞の可能形を使った文章の理解 又、～できない、～ ないなどの否定形の練習もする 問題 リスニング(問題 あわせて文を読み上げた) 復習
16	勝 田 (前田)	6月14日 (月) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス 12名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 4課 「何時ですか—0時までです」をペアでれ んしゅう きょう・きのう・明日の導入 TPR
			1時間	Cクラス 9名		自主教材 28課 可能形の復習 ～ながら～ます 他
17	井 川 (前田)	6月16日 (水) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス 13名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 4課 動詞のカードと時間を組み合わせる 「起きます」「寝ます」「勉強します」「テレビを見ます」「 遊びます」「シャワーを浴びます」「帰ます」の絵カードで を表す動詞を覚える。「先生は何時に〇〇します」と言い、 生徒にも発話させる
			1時間	Cクラス 7名		自主教材 28課 「〇〇しながら、〇〇します」と「〇〇し ます」(習慣にしていること)の文型を学習する。ふたつ 作を一度に行う場合に「ながら」でつなげて表現する。「先 音楽を聴きながら、料理をします。」など例をあげ、 教材に入る。 他
18	真 澄 (前田)	6月18日 (金) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス 13名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 4課 午前と午後の使い方 何時にねます、 おきます、たべます べんきょうします 何時に～まし た。(過去形 ます → ました) 午前と午後をいれ過去 形を使って文を作る練習。
			1時間	Cクラス 10名		自主教材 28課 ①____です、 ②____です ③____ ～ます の3つの文を、{ ～し、～し、～ ます。 ～ し、～します} の文型の1つの文を作る練習。 な形容詞、 形容詞の使い方を{～し、 ～だし、} の変化のさせ方。
19	勝 田 (前田)	6月21日 (月) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス 9名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 4課 月～水曜日の復習(ゲーム) 教室用語{きょう、あした、きのう、おきます、ねます、 べんきょうします、}の復習(ゲーム) 何時に{ねます か、 おきますか、}のQ & A 練習
			1時間	Cクラス 8名		自主教材 28課 ～ たり、～ たりします。 導入、練習 P6 QUIZ (できた人から終わった)
			1時間	Bクラス 12名		自主教材 4課 ①②③____何時に〇〇します。(しま ました)の復習。電話番号の言い方を学習。二人一組になっ てお互いの電話番号をいう練習もした。

20	井 川 (前田)	6 月 23 日 (水) 15 : 00 17 : 00	1 時間	C クラス 7 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 29 課 継続の状態を表す「〇〇が～してい ます。」「教室は電気がついています。」「エアコンがつい ています。」文型例をあげる。 2 「かぎをかけます。」 から「かぎがかかっています。」を導く。 許可を願う 「～してもいいですか。」 完了を表す「～してしまいま した。」
21	真 澄 (前田)	6 月 25 日 (金) 15 : 00～ 17 : 00	1 時間	B クラス 11 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 4 課 P4・④⑤ 何時から何時まで〇〇し ます。 けさ、何時に〇〇しましたか。他学習
			1 時間	C クラス 7 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 29 課 P2 1 〇〇が〇〇て います。 花が、〇〇ています。 2 教室の電気は〇〇て います。
22	勝 田 (前田)	6 月 28 日 (月) 15 : 00～ 17 : 00	1 時間	B クラス 10 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 4 課 月 ～ 日曜日のふくしゅう(ゲーム) 教室用語、{ きょう、きのう、あした、おととい、あさっ て、} の練習(ゲーム) ～ます、～ません、～ました、 ～ませんでした、の復習
			1 時間	C クラス 6 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 29 課 自動詞、他動詞 {あけます—あきます しめます—しまります つけます—つきます けします きえます とめます—とまります } 最後に先生の 前で絵を見て正確にいった者から終わらせた。
23	井 川 (前田)	6 月 30 日 (水) 15 : 00～ 17 : 00	1 時間	B クラス 12 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 5 課 1 プレイマット上の建物等の名称を確認 する。例「ここは 公園です。」「ここは 消防署です。」 2 「先生は 〇〇へ 行きます」と言いながら、マット上 の場所を指を指す。他・・・学習
			1 時間	C クラス 8 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 29 課 P3 2—1)、2)、3)、動詞のて形を用 て完了を表す「〇〇て しまいました。」の練習問題 事実関係を問う質問に答える。 4—1)、2)、3)、逆接 の「が」で文を連結する 「〇〇てしまいました、×× しました。」の練習問題
24	真 澄 (前田)	7 月 2 日 (金) 15 : 00～ 17 : 00	1 時間	B クラス 13 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 5 課 ～で ～へ行きます、(行きました)～ と～へいきます(行きました) 何で、誰と の練習問題 をした。P4 のNo.4 まで。学習
			1 時間	C クラス 8 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 29 課 練習 C {① ～ても いいですか ② ～て しまいます(しました)} の言い換えの 練習。 29 課の自動詞と他動詞を使って(絵教材)～を ～ています ～が ～ています } の練習
25	勝 田 (前田)	7 月 5 日 (月)	1 時間	B クラス 13 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語	自主教材 5 課 P2 — 練習 A、4、5、 P4 — 4 - 5) 6) 7) 先週、今週、来週、去年、今年、 来年、} 導入練習

		15:00～ 17:00	1時間	Cクラス 8名	とするブラ ジル人	自主教材 30 課 STEP 1 - 例 1 2 STEP 2 - 例1 書き方 学習
26	井 川 (前田)	7月7日 (水) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラ 12名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語	自主教材 5 課 1 今日の日付を確認してから七夕につい て説明する。 2 時を表す際に「に」を伴う場合となく てもよい場合を説明する。例 先週、きのう、きょう、来週、 あした、→ なくてもよい。 何月何日など数字がある場合 →「に」を伴う 他学習
			1時間	Cクラス 8名	とするブラ ジル人	自主教材 29 課 今日は七夕であり、どんな日であるかを説 明する。 2 問題をした。
27	真 澄 (前田)	7月9日 (金) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラ 12名	参加者全 員がポルト ガル語を母	自主教材 6 課 { わたしは ～ を ～ ます わたし は ～ で、 ～を ～ ます } { きょう、 ～を～ ましたか きんのう、 ～ を ～ ませんでした }
			1時間	Cクラス 8名	語とするブ ラジル人	自主教材 30 課 { ～まえに、～を ～ておきます ～ ～から ～を～ておいておいてください } テ形の作り方と ～ておいて くださいのつくり方の練習
28	勝 田 (前田)	7 月 12 日 (月) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス13名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語	自主教材 6 課 STEP 1 - 4 5 「～ます・～ました ～ません・～ませんでした」の復習 「きのう どこ () べんきょうし () か 「____ () べんきょうし () 、 の問題をノートに書かせた。
			1時間	Cクラス 7名	とするブラ ジル人	自主教材 30 課 STEP 1 例 4 ____ておいてくだ さい 問題1 (Tが白板に、部屋の絵を書きました)
29	井 川 (前田)	7 月 14 日 (水) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス12名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ	自主教材 6 課 1 STEP2 誘いの文をつくる。 断りの 文をつくり、理由も添える。 「〇〇しませんか。」 → 「すみません。〇〇しますから。」 2 STEP 3 誘いの 文に対する受けの文と断りの文を作る。 「〇〇しません か。」→ 「ええ、いいですよ。」 「すみません。〇〇(可 能形)ません。」
			1時間	Cクラス 8名	ジル人	自主教材 30 31 課 1 問題2 ()に当てはまる語 群から選んで書き入れる。 2 31 課の会話文を読む。 1列を1グループとしてグループで発話し、その後2人1組 で発話する。
30	真 澄 (前田)	7月16日 (金) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス12名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語	自 主 教 材 6 課 の 練 習 問 題 ◎「いつ、だれが どこで、何を、どうした」の疑問文 が疑問詞を使って聞ける。 他 学習
			1時間	Cクラス 9名	とするブラ ジル人	自主教材 31 課 意向形 [～しよう、～と思っています ～(する)つもりです] の使い方を理解し、文を書き換え る練習。 他学習
				Bクラス11名	参加者全員	自主教材 7 課 1 文型1「××(道具・手段・方法)で ます」 STEP 1 の 1 STEP 2 の 1 2 絵

31	井 川 (前田)	7 月 21 日 (水) 15:00~ 17:00	1 時間		がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	本の読み聞かせの後、子ども達と声を合わせて読む。
			1 時間	C クラス 6 名		自主教材 31 課 1 STEP 2・4 「〇〇するつもりです。」 「〇〇するつもりです。」より、計画性があることを 説明した。 2 STEP 3 会話文の置き換え 動詞を変化 させる。全体練習の後、2人1組になって発話練習。 3 絵本を使って内容が理解出来ているか確認する。
32	真 澄 (前田)	7 月 23 日 (金) 15:00~ 17:00	1 時間	B クラス 13 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 7 私は、マリアさんに ノートをおげました マリアさんは、私に ノートをおもらいました} ◎「おげま す」と「おもらいます」の使い方 他学習
			1 時間	C クラス 6 名		自主教材 31 課 32 課 31 課 まとめの問題 { ~よ と思っています (~ (する) つもりです ~ 予定です } 32 課 ~でしょう (天気の前報) ~したほうがいいです。
33	勝 田 (前田)	7 月 26 日 (月) 15:00~ 17:00	1 時間	B クラス 12 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 7 課 ・もう ~ ましたか { -はい も うしました。 いいえ、まだです。・QUIZ 1 ① - ②
			1 時間	C クラス 10 名		自主教材 32 課 P 3 - 練 B 2 ~ たほうが いいです。 ~でしょう。 P4 - 4、1) -3) 終了
34	真 澄 (前田)	7 月 28 日 (水) 15:00~ 17:00	1 時間	B クラス 12 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 7 課 ◎ [もう、まだ、] を使って ~しました の過去形の言い方、~していません、~ていませんの否 定形の言い方の練習。 ◎ ~に、~を おもらいました。 ~は ~に ~をおげました。} 問題文の中を言いかえて 書く練習
			1 時間	C クラス 8 名		自主教材 32 課 ① { ~てもいいでしょう ~ないで しょう ~かもしれません } 例文にそって言いかえをす る練習 { どうしたんですか? ~ たんですか ~ たほうがいいです } 言いかえの練習他
35	真 澄 (前田)	7 月 30 日 (金) 15:00~ 17:00	1 時間	B クラス 13 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 7 課 ◎ おげます、おもらいます、→ おげまし おもらいましたの復習 ◎ 疑問詞の使い方の復習問題 どこで 何で どこへ、何時から) 助詞 (~ で ~ ~ が ~ は)
			1 時間	C クラス 10 名		自主教材 32 課 会話文の言いかえ練習 (来ます→来る はります → はりました 配ります → 配った ◎会話文に 言葉の形を変化させて入れ替える練習 ◎問題文 ます形 → 辞書形に変化させる練習
36	勝 田 (前田)	8 月 2 日 (月)	1 時間	B クラス 12 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語	自主教材 8 課 形容詞 きれいです じゃありません ハンサムです じゃありません 白いです 赤いです 青いです 黒いです おもしろいです ~ くないです

		15:00～ 17:00	1時間	Cクラス 9名	とするブラ ジル人	自主教材 33課 ～ るな！（禁止形）の導入・練習 問題 例 1 - 2 ・ 3
37	井 川 (前田)	8月4日 (水) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス 12名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語	自主教材 8課 p2 1 校長先生は〇〇です。校長 先生は、〇〇ですか。 2、チューリップは 〇〇な花です か他
			1時間	Cクラス 8名	とするブラ ジル人	自主教材 33課 文型1 これは「〇〇〇」のマークです。 2 3 4 5 会話部分
38	真 澄 (前田)	8月6日 (金) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス 10名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語	自主教材 8課 紙芝居 絵本 みんなの日本語 絵 本（ちきゅうのためにできる10のこと） 紙芝居（話の 内容を知っている子はほとんどいなかったの、通訳をして 頂きながら、絵を見ている様子でした。） 8課 絵カードで形容詞をいろいろ学習させ、問題を書かせてみた
			1時間	Cクラス 6名	とするブラ ジル人	紙芝居 （ももたろう） ゲーム しりとりにゲーム（ 2チームに分かれてゲームをした。 ルールを決めて 3人 ずつのゲームで答える。 紙芝居（ももたろう）話のあと で、質問に答えてもらう。

④ 日本語教室の具体的な内容・後半

回	教授者 (補助者)	開催日時	時 間 数	参加人数	国籍・母語 (人)	内容
1	井 川 (谷口)	9月22日(水) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス 12名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語	「こどものにほんご」 第2課 子供のリクエストでフ ルーツバスケットをした。 指示詞「こそあど」の復習を した。
			1時間	Cクラス 4名	とするブラ ジル人	自主教材 32課 子供のリクエストにより、5分程しりと りゲームをした。 「〇〇した ほうが いいです。」 の文型を学習した。 練習B 1の1) ～3)の問題 もした。
2	真 澄 (谷口)	9月24日(金) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス 10名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語	「こどものにほんご」 {これ それ あれ {はい そ うです いいえちがいます。 ゲームでふく笑いの顔を作 る。 [上、下、右、左、少し]の言葉で位置を教える。
			1時間	Cクラス 6名	とするブラ ジル人	自主教材 32課 {～た ほうが いいです(P3) {～から、～でしょう(P4)
		9月27日(月)	1時間	Bクラス 11名	参加者全員 がポルトガ	「こどものにほんご」 P18～24 これは～です こ は何ですか それは～です これは～ですか い

3	勝 田 (谷口)	15:00～ 17:00			ル語を母語とするブラジル人	～ そうじゃありません ～です 他
			1時間	Cクラス 4名		自主教材 32 課 P5-B ～でしょうの復習 ～かもしれません
4	井 川 (谷口)	9月29日(水) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス 13名	参加者全員がポルトガル語を母語とするブラジル人	「こどものにほんご」 第2課 1 P24 Q:「これは だれの OOですか。」 A:「△さんのです。」 2 P25 Q:「これは OOですか、××ですか。」 A:「OOです。」 他
			1時間	Cクラス 7名		自主教材 32 課 P6-練習Cの2 言い換えによる会話練習(生徒2人1組になって) 問題を一緒に解き、声に出して完成した文を読む。
5	真 澄 (谷口)	10月1日(金) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス 9名	参加者全員がポルトガル語を母語とするブラジル人	「こどものにほんご」(ここ・そこ・あそこ)は～です。他
			1時間	Cクラス 4名		自主教材 33 課 1 命令形と禁止形の理解 普通形の良く使う動詞を命令形と禁止形で意味を理解するにげる→にげろ→にげるな・・・他
6	勝 田 (谷口)	10月4日(月) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス 10名	参加者全員がポルトガル語を母語とするブラジル人	「こどものにほんご」 P31-32 ～はどこですか (～は)そこ/あそこ/ここです。 P33 四 給食 P34 — 38 の一部 食べ物の名前 味覚を表す 形容詞おいしいです おいしくないです他
			1時間	Cクラス 7名		自主教材 33 課 命令形、禁止形の形の確認(別紙プリントに記入させる) 問題 例3 のみ(例1、2はまだ)
7	井 川 (谷口)	10月6日(水) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス 13名	参加者全員がポルトガル語を母語とするブラジル人	「こどものにほんご」第4課 1 前回の復習 P37・8の練習問題を書く。 2 「これは えんぴつです。」+ れ れは せんせいのです」→「このえんぴつはせんせい す。」 を を説明する。 <u>2文を1文にする</u> 他
			1時間	Cクラス 7名		自主教材 33 課 命令の強さを文型と表情をリンクさせて説明する。例 立ちましよう→立ちなさい→立て 1 問題を一緒に解きながら、命令形はもちろん <u>断定形の作り方</u> も定着させる。 他
8	真 澄 (谷口)	10月8日(金) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス 10名	参加者全員がポルトガル語を母語とするブラジル人	「こどものにほんご」(絵かーど) (P41～45) ～ は～ が {だいすき すき まあまあすき すきじゃない } ですの文型を理解する。 くだものや好きな食べ物 好きなスポーツなどの程度を言う。
			1時間	Cクラス 6名		「自主教材」わたしがするとおりにしてください わたしが言ったとおりにしてください 説明書のとおり 作ってください ～たとおりに ～のとおり } 実際にいろいろな動作を真似させて～のとおり～のと おりに してくださいの文型を理解させる。

9	井 川 (谷口)	10月13日 (水) 15:00~ 17:00	1時間	Bクラス 12名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	「こどもの にほんご」 第5課 P48 1 数詞、数詞+助 し 詞、曜日名が定着しているか確認した。2 自分の誕生日とを書く (数詞も平仮名表記で)
			1時間	Cクラス 6名		「自主教材」 第34課 この課の仕上げ 1 P5 Step3 2人1組になって会話練習をする。2 P6 Quiz
10	真 澄 (谷口)	10月15日 (金) 15:00~ 17:00	1時間	Bクラス 13名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	「こどもの にほんご」 P50の問題 カレンダーの復習 問題【日付と曜日・自分の誕生日】前の授業(復習・練習) 数と月・日をされたとき、反応が良かったと聞き、まとめの 問題を書かせたところ自分の誕生日をきちんとかけた子は 少なかった。
			1時間	Cクラス 5名		自主教材 34課+ 絵カード ~になれば、~ます。~ でなければ~ません。【ひけば・みれば・きけば】~ます。 日常生活の中での動作を絵カードで示して【~ に~ます。 ~でなければ~ません】の練習をした。
11	井 川 (谷口)	10月20日 (水) 15:00~ 17:00	1時間	Bクラス 13名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	「こどもの にほんご」 1 第5課 (絵カード) 1 「行きます。」、「〇〇へ 行きます。」、「△△で〇 〇へ 行きます。」の文型を学習した後で〇〇を聞く場合に で〇〇を聞く場合には「どこ」を使う、また△△を聞く場合 には「なん」を使うことも学習する。 2 最終的に「あな たは あした どこへ 行きますか。」という問いに答え、 紙に今日の文型と共に書く。
			1時間	Cクラス 6名		自主教材 第35課 1 「〇〇なら △△が いい です。」と「〇〇は □□れば□□ほど いいです」の2文 型を学習する。
12	真 澄 (谷口)	10月22日 (金) 15:00~ 17:00	1時間	Bクラス 10名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	「子どもの日本語」 絵本(数え方 1 ~ 10まで) ②+N+=+V ふく習のP63まで 自分のことを言う練 ~からきましたの時、大抵はブラジルでしたが、日本で生 子供もいて「日本から来ました」と、練習させました。
			1時間	Cクラス 7名		自主教材 35課 絵カード 2 ① 天 予 予報の言葉 注意報と警報の違いを教えた。 ② ~な れ ば ば、~でもいい。(否定条件→ 果) ~なければ、~ ます。(否定仮定→肯定の結果) ~なければ、~ ま せん。(否定仮定→否定の結果) 【否定→肯定の 果・肯定 の条件→肯定の結果】で導入してから 否定の条件、結果 練 学習 した。

13	勝 田 (谷口)	10 月 25 日 (月) 15:00~ 17:00	1 時間	B クラス 10 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	「こどものにほんご」 P 64-65 (問題)
			1 時間	C クラス 7 名		自主教材 34・35 の復習 歌「幸せなら手をたたこう」
14	井 川 (谷口)	10 月 27 日 (水) 15:00~ 17:00	1 時間	B クラス 12 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	「こどものにほんご」 P 66・67 のふくしゅうを一緒に解く。
			1 時間	C クラス 5 名		自主教材 36 課 1 「〇〇ようになりました。」と「まだ〇〇ません」の文型導入 2 STEP1 の(2)、 (3) で文型確認した後でこの文型を用いて各自作文を試みる 3 STEP 2 の1、2を用いて「△△したから 〇〇 ようになりました」の文を作ることができると説明する 4 会話文を3人1組で練習する。
15	真 澄 (谷口)	10 月 29 日 (金) 15:00~ 17:00	1 時間	B クラス 12 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	「こどものにほんご」 第6課 数字と時間 1 週間が月～日まで、7日間あること 数の 50 から 100 までをとえ時間と分の前の学習をさせた。今日は「何時です」のみを学習させた
			1 時間	C クラス 6 名		自主教材 36 課 {～ように、～ています。～ないよ うに、～ています} 習慣を言う。[～ように、～ておき ます。～ないように、～ておきます。] 準備を言う。{～ と～ようになりました。～と～ないようになりました。} 結果を言う。
16	勝 田 (谷口)	11 月 1 日 (月) 15:00~ 17:00	1 時間	B クラス 10 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	[こどものにほんご] P 73 書きの練習 時間を言う ～じ～ふん/ぶん
			1 時間	C クラス 6 名		プリント (L 36) 用 L 36 STEP 1 ー (5) 「～ようにしてください」の導入・練習 「～ようにしています」 可能形の確認
17	真 澄 (谷口)	11 月 5 日 (金) 15:00~ 17:00	1 時間	B クラス 12 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	「こどものにほんご」 時間割 P 74 1 分から 10 分までの読み方 (ひらがな表記) デジタルの時計から、 ～時、～分を読み取り、ひらがなで表記できるようにする。 ～は、 ～時～分から、～時、～分までですの練習
			1 時間	C クラス 5 名		自主教材 36 課 { ～ようになる ～ようにする に ～ておく } STEP 3 で練習したところの復習をし ながら、副詞「少し」「やっと」「かなり」「上手に」 文を言う練習をした。 他
18	勝 田	11 月 8 日 (月)	1 時間	B クラス 11 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語	「こどものにほんご」 L 6、 P 79 ～を ～ ます 新出語 みがきます あらいます はかります たいじゅう

	(谷口)	15:00～ 17:00	1時間	Cクラス 5名	とするブラ ジル人	自主教材 37課 受身 作り方の導入 新出語彙 呼ぶ しかる ほめる
19	井川 (谷口)	11月10日 (水) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス13名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	「こどものにほんご」 第6課 P80・1)～P81・5)を 一緒に解答し、書かせる 他
			1時間	Cクラス 5名		自主教材 37課 P2・STEP1の動詞表を見ないで マス形から受身形が作れるか全体で確かめた後、一人ずつ当 て、答えられるかも確認した。 2 P3・STEP2 を一緒に解答し、書かせる。
20	真澄 (谷口)	11月12日 (金) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス10名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	「こどものにほんご」(手作り教材) ～ますか 何 時に ～ます} {～(名前)は、～(時刻)に、～ (目的語)を、～(動詞)ます あなたは、何時にV しますか。 作文練習、時刻と時計の針の読み方。
			1時間	Cクラス 5名		自主教材 37課 受身形の練習 ほめる・しかる・ よぶ・こわすを例文と同じように、SはOをVOはSにVら れるの文型に直す練習。 入れ替えの練習(こわす、捨てる、 読む、踏む) ～ される、～ られる、～ ているの 文型練習
21	勝田 (谷口)	11月15日 (月) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス9名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	「こどものにほんご」 L7、P82相当の練習 「みんなのにほんご」 L13 「～がほしいです」導入
			1時間	Cクラス4名		プリント(L37 受身の復習用) 受身の復習
22	井川 (谷口)	11月17日 (水) 15:00～ 17:00	1時間	Bクラス11名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 13課 P1の文型1・2、 P2の1・2を説明 した後で一人ずつ質疑応答する。 「ほしい」「したい」の 意味説明と「何が欲しいですか。」「何を食べたいですか。」 に対して答える。 2 P3のSTEP2を回答する。
			1時間	Cクラス4名		自主教材 38課 名詞節を学習する 「〇〇する のは(が)、△(形容詞+です、または動詞の丁寧体)。」 1 P1の 文型1・2、 P2の練習A1・2を説明した後 練習問題 B1の問題をする。 【サッカーが好きです】で 見るのが好きか、するのが好きか、まだ両方わからない。 詳しく言う場合使うと説明する。P1の会話文を2人1組 む。1 子どもたちのリクエストでペアによるしりとりに 戦をする。

23	真 澄 (谷口)	11 月 19 日 (金) 15 : 00 ~ 17 : 00	1 時間	B クラス 9 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	みんなのにほんご（手作り教材 13 課） [わたしは、～を（が）～たいです 目的語と動詞代入に いろいろな文を作る][いつ、どこへ、何をしに行きますか] 最初に動詞の p、c、で「何をしますか?」と質問し、動詞 に慣れさせてから「食べます、聞きます、読みます、書きます、」を、～しに行きますの形に変えて書く練習をする。
			1 時間	C クラス 5 名		自主教材 38 課、練習 A の P2 №.(2、と 3) P3 1 の 23 の (1、2) をする ～は、～の、～を + 動詞 + のが好きです。 ～は、～を + 動詞 + のを忘れま した。この 2 つの文型で ～が、(のを) (のが) の時の 動詞は辞書形であることを、例文や他の動詞で練習する。
24	井 川 (谷口)	11 月 24 日 (水) 15 : 00 ~ 17 : 00	1 時間	B クラス 12 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 13 課 P5 の STEP3 と P6 の QUIZ をした。
			1 時間	C クラス 2 名		自主教材 38 課 P5 の練習 C と P6 の問題をする。
25	真 澄 (谷口)	11 月 26 日 (金) 15 : 00 ~ 17 : 00	1 時間	B クラス 12 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 14 課 ます形→て形への変化 動詞の P・C で「～を～ます」と 15 枚くらいの図を見な ながら答えてもらう。次に「今、～ています」と同じ P・C を使って答えを導いた。他
			1 時間	C クラス 3 名		自主教材 39 課 文型 [動詞テ形+感情表現 イ形 くて+感情表現 会話文の読み STEP1、A の 1～5、 B の 1～3 まで STEP2、例 1 の 1～5 例 2 の 1～3 まで
26	勝 田 (谷口)	11 月 29 日 (月) 15 : 00 ~ 17 : 00	1 時間	B クラス 10 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 14 課 L14 動詞の確認（絵を見て） T がて形を言い、S はその動作をジェスチャーでする（（T R R） プリント（動詞のます形をて形に変えるも の）を書く。
			1 時間	C クラス 5 名		自主教材 39 課 STEP1 — C. D S T E P 2 — ～ので 問題 L39 終了
27	井 川 (谷口)	12 月 1 日 (金) 15 : 00 ~ 17 : 00	1 時間	B クラス 9 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 14 課 1 「動詞のテ形+ください」、「す みませんが、動詞のテ形+ください」と言う依頼文を学習 する。1 練習 A の 1 と 2 と 3 を読んだ後、練習 B の 1 と 2 の書き問題をする
			1 時間	C クラス 4 名		自主教材 40 課 1. 「動詞の普通形 + か、____ 「動詞・名詞・い形容詞+かどうか、_____」の文型を説 する。 2 STEP1 の 1 と 2 を読んだ後、STE 2 の 1 と 2 の書き問題をする。
						自主教材 14 課 ～ましょうか、はい、__ いいえ __ ②今～ています} 「いっしょに～ましょうか」の 文型を簡単な動詞を使って言う練習をした（行く、食べる、

28	真 澄 (谷口)	12 月 3 日 (水) 15:00~ 17:00	1 時間	B クラス 10 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	勉強する、テレビを見る・・・) 次に 練習Bのように、「は い、お願いします」「いいえ大丈夫です」の文型を書く 他
			1 時間	C クラス 3 名		自主教材 40 課 ① ~か ~てみます (形か+動 のテ形+みます) ② ~かどうか、 ~てみてください(形 +かどうか+動のテ形+みます) 他練習
29	勝 田 (谷口)	12 月 6 日 (月) 15:00~ 17:00	1 時間	B クラス 11 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 14 課 P6 問題は未習語彙が多く含まれて たので使用せずプリントを配布して、同様の練習をした。 導入語 開けます 閉めます つけます 消します T R Rなどで練習 (~てください)
			1 時間	C クラス 3 名		自主教材 40 課 P 6 、 Q U I Z L41 — ださいます いただきます(練習A-1 1. 2 相当 (プリント配布)
30	真 澄 (谷口)	12 月 10 日 (金) 15:00~ 17:00	1 時間	B クラス 10 名 C クラス 1 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 15 課 ~て(います) て形の練習 P3、P 4 動詞のP Cを見せて「何をしていますか?」の質問 に答えてもらう(15 分位) 次にノート(「~ます」だけ だけが書いてあるノート)に「~ています、 ~んでい います ~でいます」の形の動詞をたくさん見せて、テ形 で答える練習をする(15 分位) 時間が早く書き終えた 生徒には、もう少し多くの動作、動詞を指示して書かせるよ うにした。
			1 時間	B クラス 10 名 C クラス 1 名		自主教材 15 課 P 2 の 3 の文型 練習 3 の 3 の 練習問題 P 4 の 3 { ~ましょう ~てもいいですか
31	勝 田 (谷口)	12 月 13 日 (月) 15:00~ 17:00	1 時間	B クラス 8 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 15 課 L15 問題 下出の動詞の導入、練習
			1 時間	C クラス 3 名		自主教材 41 課 ~P 5 B-3・4 終了 ~てやります ~てくださいませんか ~ていただけ ませんか
32	井 川 (谷口)	12 月 15 日 (水) 15:00~ 17:00	1 時間	B クラス 8 名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 16 課 1 「~て(動詞のテ形)、~ます(動 詞のマス形)。」の文型を学習する。 2 「あさ、なに をしますか。」「よる、なにをしますか」という質問に対す る答えの文章例を板書したのち、各自の答えをプリントの裏 に書かせる。
			1 時間	C クラス 2 名		自主教材 41 課 1 P6 の練習Cで支持された言 に置き換え、会話練習した。2 P7 の問題を一緒に解いた。

33	真 澄 (谷口)	12月17日 (金) 15:00~ 17:00	1時間	Bクラス 6名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	詩の音読教材 プリント2枚 詩 「こわれた す いどう」「いっちゃん いちにち」 休みの子が多かっ たので、詩の音読の練習をした。 「こわれた すいどう」 「いっちゃん いちにち」の2つを大きな声を出して何度 か音読した。 次に役割を決めて(カラー別にした言葉)音 の響きを楽しむ事を知ってもらふ練習
			1時間	Cクラス 3名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	① 言葉遊び「たらこ かずのこ」「いっちゃん いちにち」 詩、「こわれた すいどう」 ② 復習問題 40 課 (〜か、どうか テ形のつくり方) 詩の群読(グループ で読む) (役割を決めて読む) 詩のリズムや言葉を楽しむ。
34	井 川 (谷口)	12月20日 (月) 15:00~ 17:00	1時間	Bクラス 8名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	1 『はなを くんくん』— ウクライナ 民話 を読む。 2 年賀状を書く
			1時間	Cクラス 4名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	1 『はなを くんくん』— (ルース・クラウス作) 『てぶくろ』— ウクライナ 民話 を読む。 2 年賀状を 書く
35	井 川 (谷口)	12月22日 (水) 15:00~ 17:00	1時間	Bクラス 8名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	カルタ取り 作文 クリスマスの一日
			1時間	Cクラス 3名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	絵本 「ぐりとぐら」 1 聞き取りの復習 撥音(例「っ」) を聞き取り表記できるかを確認する 2 敬語表現の復習 使い分けが出来ているか確認する。 3 絵本を読む
36	井 川 (谷口)	1月12日 (水) 15:00~ 17:00	1時間	Bクラス 7名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	新年最初の授業なので「あけまして おめでとうございます」の挨拶から始め、かるた遊びをする。 その後にクリ スマスの1日を日記に書く事で、敬語表現が定着しているか を確認する予定だったが、全時間をはかるた遊びで過ごした。
			1時間	Cクラス 3名	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	み新年最初の授業なので「あけまして おめでとうございます」の挨拶から始め、カルタ遊びをした。 その後にクリ スマスの1日を日記に書くことで敬語表現が定着している かを確認する予定だったが、子ども達のリクエストにより、カ ルタ遊びで過ごした。
		1月14日	1時間	Bクラス 5人	参加者全員 がポルトガ	自主教材 16 課 PC ① ~をしてから、~を し ② ~して、~して、それから、~ ③ ~ を ~ て か ら 、 ~ を ~ 言い換えの練習・動詞のテ形の練習 イ形形容詞 + ナ形 形容詞 ~くて、 ~な人 ~で、~い人

37	真 澄 (谷口)	(水) 15:00～ 17:00	1 時間	Cクラス 3人	ル語を母語とするブラジル人	自主教材 41 課 (動詞のPC) 会話文の声だし音読 敬語の「いただく」「くださる」「あげる」「やる」の使い方の練習 主語が誰かによって変化することを理解させる。「～していただけますか」の使い方にもふれ、丁寧な依頼文(お願いをする文)に使うことを教えた。
38	井 川 (谷口)	1月17日 (月) 15:00～ 17:00	1 時間	Bクラス 8人	参加者全員	自主教材 16 課 この課の仕上げ Q I U Z をする
			1 時間	Cクラス 3人	がポルトガル語を母語とするブラジル人	自主教材 42 課 1 目的を表す「動詞の辞書形(名詞)+ために」と「動詞の辞書形+のに」を説明し、STEP 1の「～ために」の1～4と「～のに」の文を読む。 2 STEP 2の例1～1) ～3)の問題を一緒にする
39	井 川 (谷口)	1月19日 (水) 15:00～ 17:00	1 時間	Bクラス 8人	参加者全員 がポルトガル語を母語とするブラジル人	自主教材 17 課 1 文型説明 「動詞のナイ形+ください、ければなりません、くても いいです」 2 「ナイ形」をつくる練習 練習Aの1 3 練習Bの1と2を解答
			1 時間	Cクラス 2人		自主教材 42 課 1 前回の復習「動詞の辞書形+ために」と「動詞の辞書形 + のに」 2 STEP 2の例2と例3の問題の解答 3 数量名詞+助詞「は」・「も」の使い分けを説明 4 STEP 2の例4の解答
40	真 澄 (谷口)	1月21日 (金) 15:00～ 17:00	1 時間	Bクラス 6人	参加者全員 がポルトガル語を母語とするブラジル人	自主教材 17 課 { ① ～なくても いいです ② ～なければ なりません 義務の有無の練習 前の時間に、～てください ～なければなりませんを学習しているので例文をもとに、6問の問題文進を進めを進めた。 他
			1 時間	Cクラス 2人		自主教材 42 課 STEP3 ～問題の最後までこの日は2人だけで、机をくっつけて間近で学習をした。言い換えの練習では単語(名詞)がいいにくい様子だったので、少し時間をとって、早口言葉の練習をした。他
41	勝 田 (谷口)	1月24日 (月) 15:00～ 17:00	1 時間	Bクラス 8人	参加者全員 がポルトガル語を母語とするブラジル人	自主教材 L17 P6 問題 1 と中までテ形の復習
			1 時間	Cクラス 3人		自主教材 L43 ～そうです(STEP 1～1～3の導入へ) いA なA

42	井 川 (谷口)	1月26日 (水) 15:00~ 17:00	1時間	Bクラス 6人	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 17課 17課の仕上げで問題の解答をする。
			1時間	Cクラス 2人		自主教材 43課 1 文型1「この ケーキは おい しそうです。」と2「友達の 家へ 行って 来ます。」の 説明 2 STEP1を読みながら、内容が把握できてい るかを確認する。 3 STEP2の解答をする。
43	真 澄 (谷口)	1月28日 (水) 15:00~ 17:00	1時間	Bクラス 8人	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	自主教材 18課 [~することが できる ~すき なことは、 ~をすることです] 前の授業で「 ~をす る」という文章をできるだけたくさん書かせているので、そ れにプラスさせて「~をすることができる」とふくらませ「泳 ぐ 覚える 入れる 乗る 読む」の動詞で考え させた。
			1時間	Cクラス 3人		自主教材 43課 43課のクイズ —そうです{行 きそうです、・・・動+そうです 高いそうです、・・・ 形+そうです 簡単そうです、・・・名+そうです。 オノマトペのいろいろ—動物の鳴き声のいろいろ(牛 馬 ひつじ にわとり イヌ ひよ子)しりとり遊び — ルー ルを作り始める
44	勝 田 (谷口)	1月31日 (水) 15:00~ 17:00	1時間	Bクラス 8人	参加者全員 がポルトガ ル語を母語 とするブラ ジル人	テスト
			1時間	Cクラス 1人		自主教材 L44用のプリント L44のプリントをさせた。

漢字教室の具体的内容 前半

回	担当者	開催日	時間数	受講人数	内 容
1	陳	5月12日 (水)	1時間	Bクラス 13名	1 課の漢字 人・先生・生徒・学生・学校・他
			1時間	Cクラス 10名	25 課の漢字 雨・降る・図書館・本・読む・他・
2	松田	5月13日 (木)	1時間	Bクラス 9名	1課の漢字 生徒・会社員・例・歳・名前・
			1時間	Cクラス 6名	25 課の漢字 来月・引越し・東京・手紙・元気・
3	陳	5月19日 (水)	1時間	Bクラス 13名	2 課の漢字 日本語・算数・今・書く・他・
			1時間	Cクラス 7名	26 課の漢字 学校・教室・春休み・予定・習う・
4	松田	5月20日 (木)	1時間	Bクラス 8名	2 課の漢字 配る・教科書・持ち物・時計・辞書
			1時間	Cクラス 6名	26 課の漢字 春休み・予定・願い・電話・番号・
5	陳	5月26日	1時間	Bクラス 11名	2 課の漢字 日本語・名前・書く

		(水)	1時間	Cクラス 7名	26課の漢字	書きます・来ます・生まれました・他
6	松田	5月27日 (木)	1時間	Bクラス 10名	3課の漢字	文型・会話・建物・入り口
			1時間	Cクラス 5名	26課の漢字	難しい・歯・忙しい・来ない
7	広岡	6月1日 (火)	1時間	Bクラス 9名	3課の漢字	広い・階・車・中国・
			1時間	Cクラス 6名	27課の漢字	漢字・屋上・海・昨年・運動場・作る
8	陳	6月2日 (水)	1時間	Bクラス 13名	3課の漢字	会議室・階段・出口・
			1時間	Cクラス 7名	27課の漢字	洋服・着る・練習・作る・遊ぶ
9	松田	6月3日 (木)	1時間	Bクラス 10名	3課の漢字	売り場・子供服・郵便局・
			1時間	Cクラス 6名	27課の漢字	時間・残る・弾く・辞書・否定・音
10	広岡	6月8日 (火)	1時間	Bクラス 9名	3課の漢字	銀行・住所・津市
			1時間	Cクラス 5名	27課の漢字	近く・洋服・着る・作る・練習・小学生
11	陳	6月9日 (水)	1時間	Bクラス 13名	3課の漢字	図書館・本・机
			1時間	Cクラス 8名	27課の漢字	水・遊ぶ・何回・遊ぶ・泳ぐ・電化製品
12	松田	6月10日 (木)	1時間	Bクラス 9名	4課の漢字	三時・勉強・朝・
			1時間	Cクラス 5名	27課の漢字	図書室・自転車・貸す・借りる・返す・
13	広岡	6月15日 (火)	1時間	Bクラス 10名	4課の漢字	起きる・宿題・市立
			1時間	Cクラス 6名	27課の漢字	金曜日・飲食・禁止・忘れ物・閉める
14	陳	6月16日 (水)	1時間	Bクラス 13名	4課の漢字	何時・休み・月曜日・
			1時間	Cクラス 7名	28課の漢字	歌・毎朝・明日・天気・花見・遅れる・
15	松田	6月17日 (木)	1時間	Bクラス 10名	4課の漢字	昼休み・毎日・毎晩
			1時間	Cクラス 5名	28課の漢字	ご飯・読む・話・遅い・楽しみ・
16	広岡	6月22日 (火)	1時間	Bクラス 9名	4課の漢字	朝・寝る・家
			1時間	Cクラス 6名	28課の漢字	日曜日・寝る・英語・料理・音楽・掃除
17	陳	6月23日 (水)	1時間	Bクラス 12名	4課の漢字	何番・電話番号・部屋・
			1時間	Cクラス 7名	29課の漢字	忘れる・持って・宿題・電気・車・全部
18	松田	6月24日 (木)	1時間	Bクラス 10名	4課の漢字	日曜日・番号・
			1時間	Cクラス 6名	29課の漢字	全員・強い風・散る・準備・聞く・財布
19	広岡	6月29日 (火)	1時間	Bクラス 10名	4課の漢字	4課の漢字のおさらい
			1時間	Cクラス 5名	29課の漢字	29課の漢字おさらい
20	陳	6月30日 (水)	1時間	Bクラス 12名	4課の漢字	4課迄の漢字・テスト
			1時間	Cクラス -8名---	29課の漢字	28課迄の漢字・テスト
21	松田	7月1日 (木)	1時間	Bクラス 9名	5課の漢字	乗る・教える・必ず・取る・近づく
			1時間	Cクラス 5名	29課の漢字	保健室・鼻水・大丈夫・注意・工場・
22	広岡	7月6日 (火)	1時間	Bクラス 8名	5課の漢字	押す・お金・降りる・公園・自転車
			1時間	Cクラス 5名	30課の漢字	黒板・帰る・暑い・会話・誕生日・友達
27	陳	7月7日 (水)	1時間	Bクラス 12名	5課の漢字	お兄さん・先週・去年・来週・お昼
			1時間	Cクラス 8名	30課の漢字	何人・料理・飲み物・机・表・置く・
28	松田	7月8日 (木)	1時間	Bクラス 9名	5課の漢字	電車・海・家族・午後
			1時間	Cクラス 6名	30課の漢字	連絡・予約・消す・開ける・皿・旅行

29	広岡	7月13日 (火)	1時間	Bクラス 9名	6課の漢字 何・海・泳ぐ・貝・近く
			1時間	Cクラス 5名	30課の漢字 消す・地図・考える・熱・本箱・
30	陳	7月14日 (水)	1時間	Bクラス 12名	6課の漢字 飲む・練習・写真・朝・野球
			1時間	Cクラス 8名	31課の漢字 遊ぶ・意向・届く・映画・
31	松田	7月15日 (木)	1時間	Bクラス 10名	6課の漢字 熱・早く・走る・用事
			1時間	Cクラス 6名	31課の漢字 教会・絵本・週末・
32	広岡	7月20日 (火)	1時間	Bクラス 9名	7課の漢字 失礼・人形・飲む
			1時間	Cクラス 5名	31課の漢字 飛行機・戻る・読む・
33	陳	7月21日 (水)	1時間	Bクラス 11名	7課の漢字 手紙 書く・花
			1時間	Cクラス 6名	31課の漢字 写真集・家族・友達・
34	松田	7月22日 (木)	1時間	Bクラス 9名	7課の漢字 買う・紙・切る
			1時間	Cクラス 6名	32課の漢字 毎日・日本語・習う・間違う・大事
35	広岡	7月27日 (火)	1時間	Bクラス 10名	7課の漢字 弟・妹・手紙
			1時間	Cクラス 5名	32課の漢字 用事・来年・台風・日射病・一緒・
36	陳	7月28日 (水)	1時間	Bクラス 12名	7課の漢字 7課の漢字おさらい
			1時間	Cクラス 8名	32課の漢字 門・病院・指・消毒・説明・時計・電池・
37	松田	7月29日 (木)	1時間	Bクラス 9名	8課の漢字 広い・歌・校長・花・赤・黄色
			1時間	Cクラス 6名	32課の漢字 交換・遠足・予報・復習・町中・配る
38	桃井	7月30日 (金)	1時間	Bクラス 13名	8課の漢字 犬・自転車・新しい・古い・遠い
			1時間	Cクラス 10名	33課の漢字 地震・会計・店・右側・禁止・お客様
39	広岡	8月3日 (火)	1時間	Bクラス 9名	8課の漢字 明るい・町・気分・最悪・大変・帽子
			1時間	Cクラス 5名	33課の漢字 非常出口・火事・所・危ない・信号・
40	松田	8月5日 (木)	1時間	Bクラス 9名	8課の漢字 冷たい・高い・暑い・長い・浅い
			1時間	Cクラス 6名	33課の漢字 禁煙・意味・進入・駐車・使用・

漢字教室の具体的内容後半

1	坂口	9月24日 (金)	1時間	Bクラス 10名	第1課 QUIZ ①問題を解いてもらう ②声に出して現
			1時間	Cクラス 6名	③1を文節毎に区切って、一人ずつ発音 他 みんなの 日本語 P21の問題を解く
2	北田	9月27日 (月)	1時間	Bクラス 11名	公文小学校低学年用の算数プリントを題材にして、 日本語の示す意味を考えながら問題を解答した。
			1時間	Cクラス 4名	小学校高学年用の算数プリントを題材にして、日本語の示す意味を教え ながら問題を解答した。
3	坂口	10月1日 (金)	1時間	Bクラス 9名	プリント2枚の復習
			1時間	Cクラス 4名	P13 板書し・発音し消してもう一度言う マジカルバナナ
4	坂口	10月4日	1時間	Bクラス 10名	濁音・半濁音 難解なカタカナの書き取り練習 動物の絵カードを見せながら「それは_____です」

		(月)	1 時間	C クラス 7 名	自主教材 (32 課) の問題部分 3・4・5・6 の問題学習
5	坂口	10 月 8 日 (金)	1 時間	B クラス 10 名	絵カードを使った物の名前を学習
			1 時間	C クラス 6 名	プリント 32 課の STEP 2
6	桃井	10 月 15 日 (金)	1 時間	B クラス 13 名	数字の言い方・1 から 50 までの数字を唱和して学習 カレンダーを使った日にちの言い方 誕生日の言い方学習
			1 時間	C クラス 5 名	例 本はそこに 出しておいてください プリントを板書し()に 選 んでもらう ○○しながら○○する。 の文を作る。
7	坂口	10 月 18 日 (月)	1 時間	B クラス 13 名	プリントの問題を選択肢を指して埋める 動詞・形容詞の絵カードを見せて 「それは _____です」
			1 時間	C クラス 4 名	プリントの問題を選択肢を指して埋める 動詞・形容詞の絵カードを見せて 「それは _____です」
8	桃井	10 月 22 日 (金)	1 時間	B クラス 10 名	4 課の問題部分でテスト→答え合わせ→解説 絵カードを使い語彙学習
			1 時間	C クラス 7 名	絵カードを使い語彙学習・ 漢字練習
9	坂口	10 月 25 日 (月)	1 時間	B クラス 10 名	絵カードを使って、ひらがなの単語を書く それは ~ ですを書く 音読をする 関連付けて単語を覚える
			1 時間	C クラス 7 名	プリント教材を使って助詞を入れさせる・「しなくんはいけない」 「んです」の言い方
10	坂口	11 月 1 日 (月)	1 時間	B クラス 10 名	復習 B テスト問題 (2 枚) を解く
			1 時間	C クラス 6 名	1~4 テスト問題を解く
11	竹崎	11 月 5 日 (金)	1 時間	B クラス 12 名	反対語の言い方 活用学習 プリント 問題 1・2
			1 時間	C クラス 5 名	高い/低い絵カード 絵カードを見せながらそれは __ /__ です 形容詞の反対語を覚える。
12	北田	11 月 8 日 (月)	1 時間	B クラス 11 名	動詞・形容詞の絵カードを用いた語彙習得
			1 時間	C クラス 5 名	動詞・形容詞の絵カードを用いた語彙習得
13	広岡	11 月 12 日 (金)	1 時間	B クラス 10 名	数の数え方 ひとつ ふたつ まい だい さつ 人 時計の読み方
			1 時間	C クラス 5 名	本授業の続きのプリントを用い ○○されます 「受け身」+「ます」
14	広岡	11 月 19 日 (金)	1 時間	B クラス 9 名	動詞の絵カードを使って「 ~します。 」の文型を学習
			1 時間	C クラス 5 名	作文 自由に作文を作る。(身の回りのこと)
15	広岡	11 月 26 日 (金)	1 時間	B クラス 12 名	形容詞カードNo.17~No.31 名詞と形容詞の説明
			1 時間	C クラス 3 名	第 38 課 練習 C (動詞) のがすきです・すきじゃないです・きら こわい できるを使った作文 で へ 等助詞の使い方
16	北田	11 月 29 日 (月)	1 時間	B クラス 10 名	みんなの日本語より抽出した漢字「雨・車・火」筆順練習他
			1 時間	C クラス 5 名	みんなの日本語より抽出した漢字「雨・電車・休む・家・川・水・来る 台風」筆順練習 他
17	坂口	12 月 6 日 (月)	1 時間	B クラス 11 名	作文 ぼくは(わたしは)、_____がすきですの文型学習
			1 時間	C クラス 3 名	作文 ぼくの(わたしの)好きなものを題材に作文の練習
18	坂口	12 月 13 日	1 時間	B クラス 10 名	みんなの日本語 自主教材より抜粋した漢字の練習 筆順注意

		(月)	1 時間	C クラス	3 名	みんなの日本語 自主教材より抜粋した漢字の練習 筆順注意
19	広岡	12 月 17 日 (金)	1 時間	B クラス	6 名	
			1 時間	C クラス	3 名	クリスマスについての作文（楽しみにしていることを各自書く）
20	坂口	12 月 20 日 (月)	1 時間	B クラス	8 名	絵教材を見せながらそれは_____です____に入る単語を考えさせ、言わせてから書かせた 他
			1 時間	C クラス	4 名	絵教材を見ながら、単語を漢字で書く「それは、_____です。」他
21	竹崎	1 月 17 日 (金)	1 時間	B クラス	5 名	自主教材 16 課 定型文の練習 接続文の練習を行った。
			1 時間	C クラス	3 名	自主教材 定型文の練習 あげる・やるの使い分けの練習をした。
22	桃井	1 月 21 日 (金)	1 時間	B クラス	6 名	～ないでください。～なければなりません。の文を作る、書く練習
			1 時間	C クラス	2 名	自主教材より ～をあげました。～をもらいました。の文を作って書く練習をした。「～は～をするために使います。」の問題を解く。
23	北田	1 月 24 日 (月)	1 時間	B クラス	8 名	～てください（例 たべてください 行ってください）の文型練習
			1 時間	C クラス	3 名	動詞、形容詞の絵カードを使った 単語取得練習
24	桃井	1 月 28 日 (金)	1 時間	B クラス	9 名	すきなことについて、終止形を用いた文を作る練習をした。 他
			1 時間	C クラス	3 名	「～そうです。」の文を、人・物を主語にして作る練習。 うです、かるそうですなど）

算数教室の具体的内容

1	坂口	9 月 22 日 (水)	1 時間	B クラス	11 名	みえこさんの日本語練習帳 2 4 課 5 課 「これ」「それあれ」の指示語
			1 時間	C クラス	4 名	みんなの日本語 P13 4 ～は～も 5 なん人、いくつ 6 自己紹介の仕方
2	坂口	9 月 29 日 (水)	1 時間	B クラス	13 名	練習しましょう 3・4 問題 1 列（これ）ドッジボールです。 問題 2 列（ここ）は 入り口ですか。プリントを交えて小テスト
			1 時間	C クラス	7 名	テストのプリント P21 の続き最後に挨拶をあげてみる。
3	北田	10 月 13 日 (水)	1 時間	B クラス	12 名	日本語クリアー 足し算・引き算 総和表現による加法の意味と式を解説
			1 時間	C クラス	6 名	ヤフーキッズの 5 分間ドリルを抽出し問題の解説をした
4	坂口	10 月 20 日 (水)	1 時間	B クラス	13 名	東京外大 日本語クリアー 足し算・引き算 を用いて 「〇〇こ多いです。 〇〇こ少ないです」を理解させる。
			1 時間	C クラス	6 名	足し算・引き算日本語クリアー 多い・少ないのプリントで復習 漢字の読み、意味の理解、書き取り
5	坂口	10 月 27 日 (水)	1 時間	B クラス	12 名	公文ドリルより 算数問題文の学習 10 に 4 をたすと 14 になります 絵を見て日本語で書く
			1 時間	C クラス	5 名	整数と小数 偶数と奇数 垂直と平行 の意味、 例題書き取り（漢字）

6	坂口	11月17日 (水)	1時間	Bクラス 11名	10までの数 ○人のぼうしに色をぬる ○人めのぼうしに色をぬる
			1時間	Cクラス 4名	ひろさ(めんせき) かさ(たいせき) 広さを比べる
7	北田	11月22日 (月)	1時間	Bクラス 12名	51から100までの言い方 51~100までの数を皆で音読した。 絵カードを使った語彙の学習。
			1時間	Cクラス 2名	Jテストの問題 Jテストから抽出した問題を解き解答を解説した。
8	坂口	11月24日 (水)	1時間	Bクラス 12名	時計の読み方 何時 なん時はん なん時なん分
			1時間	Cクラス 3名	時こくと時間 1目盛り動くと 3分たつと 1まわりするとの い方を図を見ながら学習する。
9	坂口	12月8日 (水)	1時間	Bクラス 11名	公文ドリルより 数はいくつ? どちらが多い? 数はいくつでしょう 等問題文の理解
			1時間	Cクラス 3名	公文ドリルより 正方形の1つの辺の長さは何cmですか? 半径・直径の言い方、意味、漢字練習
10	坂口	12月15日 (水)	1時間	Bクラス 8名	公文ドリルより かずしらべのプリントを用い [なんびき]「おなじ かずのどうぶつ」 数え方の学習 他
			1時間	Cクラス 2名	公文ドリルより 三角形・四角形・直角の意味 辺、頂点、長方形、 正方形を理解する。
11	坂口	12月22日 (水)	1時間	Bクラス 8名	みんなの日本語より あさおきてからすること・・・あさおきて____ __して____して____します。の文章を作って、書いて、発表した。
			1時間	Cクラス 3名	
12	国島	1月12日 (水)	1時間	Bクラス 8名	ドリルより 「長さに」について プリントを用い長さの比較等の 問題文の学習
			1時間	Cクラス 2名	公文ドリルより 「平均」について問題文の解説 計算式を書く。
13	国島	1月19日 (水)	1時間	Bクラス 8名	公文ドリル(図形)プリント 積み木を使った図形の写し取り。 他
			1時間	Cクラス 2名	公文ドリル(平均)プリント 単位・量の大きさについて学習
14	国島	1月26日 (水)	1時間	Bクラス 7名	公文ドリル ㉓ ⑩ を使っていろいろな形を学習 1000までの数の 学習。
			1時間	Cクラス 2名	公文ドリル 27(平均) 単位・量あたりの大きさ等学習

日本語教室・基礎講座 (Aクラス前半)

回(*)	担当者	開催日	時間数	受講人数	内容
1	広岡 晴奈	5月12日 (水)	2時間	16名	自己紹介 ひらがな練習 なまえのかきかた
2	広岡 晴奈	5月19日 (水)	2時間	17名	ひらがな練習 なまえのかきかた

3	広岡 晴奈	5月26日 (水)	2時間	16名	ひらがな練習 なまえのかきかた
4	北田 圭吾	6月2日 (水)	2時間	17名	自己紹介 ひらがな練習 なまえのかきかた
5	北田 圭吾	6月9日 (水)	2時間	15名	ひらがな練習 なまえのかきかた
6	北田 圭吾	6月16日 (水)	2時間	16名	ひらがな練習 なまえのかきかた
7	北田 圭吾	6月23日 (水)	2時間	17名	カタカナ練習 ナマエノカキカタ
8	桃井万里子	6月30日 (水)	2時間	17名	自己紹介 カタカナ練習 ナマエノカキカタ
9	北田 圭吾	7月7日 (水)	2時間	16名	カタカナ練習 ナマエノカキカタ
10	桃井万里子	7月14日 (水)	2時間	17名	カタカナ練習 ナマエノカキカタ
11	北田 圭吾	7月21日 (水)	2時間	18名	カタカナ練習 ナマエノカキカタ
12	北田 圭吾	7月28日 (水)	2時間	17名	ひらがな・カタカナ・ ナマエノカキカタ テスト

日本語教室・基礎講座（Aクラス後半）

1	井川順子	9月24日 (金)	1時間 16:00～ 17:00	18名	「子どもの日本語」 第2課 1 : 物の名前を言えるかの確認 2 : 指示詞「これ・それ・あれ」を用いてものの名前を言う
2	真澄富子	9月27日 (月)	1時間 16:00～ 17:00	10名	絵カード あいうえお表 1 : 名前をにほんごで書く 2 : 年齢を聞く 3 : あいうえおのうたをうたう 他
3	井川順子	10月1日 (金)	1時間 16:00～ 17:00	8名	「子どものにほんご」 第2課 1 前回の復習 2 P15・4)、P16・4) 3 P17 Q:「これは えんぴ つですか。」に対しての答え方を学習した。
4	真澄富子	10月4日 (月)	1時間 16:00～ 17:00	9名	「みんなのにほんご」 絵カード (これは ～ です それは ～ です (これも ～ です それも ～ です
5	井川順子	10月8日 (金)	1時間 16:00～ 17:00	8名	「こどもの にほんご」 第2課 P19・「これは なんですか。」の文型を学習する。 一人一人がこの文型を使って質問し、答えられるようにする。

6	井川順子	10月15日 (金)	1時間 16:00～ 17:00	11名	「こどもの にほんご」 第2課 1、モノの名前を聞くとき、「なんですか。」を使っているかを確認する。 2、 人に対しては「だれですか」で聞くことを学習した 他
7	真澄富子	10月18日 (月)	1時間 16:00～ 17:00	6名	「こどものにほんご」(プリント)身の回りの学用品を使っていろいろなものを言った後で、誰の(?)と問いかけてみた。 ～ の～ (所有)(所属の) 他
8	井川順子	10月22日 (金)	1時間 16:00～ 17:00	8名	「こどものにほんご」第1課 第2課 1 色鉛筆で色の名前を学習 次に「きいろい えんぴつは どれですか。」の文型を学習 2 指示詞(ここ そこ あそこ)他
9	真澄富子	10月25日 (月)	1時間 16:00～ 17:00	9名	紙芝居・形容詞の絵カード・絵本 しりとリゲームを教える 数の絵本で 1 ～ 10 までの数を数えてみる。 絵カードで簡単な形容詞を言う。
10	井川順子	10月29日 (金)	1時間 15:00～ 16:00	7名	「こどものにほんご」 1 P32 場所は「〇〇は どれですか。」と聞き、指示詞で答える練習をした。 2 P36 形容詞の導入 他
11	真澄富子	11月1日 (月)	1時間 16:00～ 17:00	8名	「こどものにほんご」 本の絵を見て「こうばん」「ぎんこう」「えき」「としょかん」の場所を確認しておく。 教室の中のもので「ここ」「そこ」を練習 他
12	井川順子	11月5日 (金)	1時間 15:00～ 16:00	8名	「こどものにほんご」第4課 1 様々な箱を形容詞で表して区別する 2 P35の比較する絵に形容詞を書く。 「たかい」「やすい」まで 他
13	真澄富子	11月8日 (月)	1時間 16:00～ 17:00	10名	「こどものにほんご(P37プリント)」 P C 形容詞 {ホッカイロ アイスノン}を用い形容詞の導入として「つめたい」「あたたかい」の言葉を出す。 他
14	井川順子	11月12日 (金)	1時間 15:00～ 16:00	8名	「こどものにほんご」 第4課 1 「所有を表す指示詞(この・あの・その) + 名詞 + イ形容詞 + です。」の文型を学習した。 他
15	井川順子	11月19日 (金)	1時間 15:00～ 16:00	7名	「こどものにほんご」 第4課 1 前回の「(こ・そ・あ)の名詞は + イ形容詞です。」の文型のつくりかたを復習した。 2 P39・P40の練習問題を再度行った。
16	真澄富子	11月22日 (月)	1時間 16:00～ 17:00	8名	「こどものにほんご」P Cの形容詞 1 これは・それは(形) + 名 + です。 2 それは、(名詞+の+名詞+です)(形+名)と(名+の+名)の違いを理解させる。 他
17	井川順子	11月26日 (金)	1時間 15:00～ 16:00	6名	「こどものにほんご」 第4課 1 生徒達の身の回りにあるものの名前がわかるかの確認をした。 2 「これは わたしの つくえです。」の言い換えを学習した。 他
18	真澄富子	11月29日 (月)	1時間 16:00～ 17:00	9名	「こどものにほんご」 第4課 1 前回の形容詞の復習 2 食べ物の名前(野菜や果物)をひらがなとカタカナ表示で書く・言う 他

19	井川順子	12月3日 (金)	1時間 15:00～ 16:00	8名	「こどものにほんご」 第4課 1 「これは (名詞)です。 わたしは (名詞)がすきです ・すきじゃないです」の定 着を図る 2 実際に1 の文型で文を書く。
20	真澄富子	12月6日 (月)	1時間 16:00～ 17:00	6名	「こどものにほんご」 ものの名前・(くだ物・動物)(野菜・ スポーツ) 好き 大好き すきじゃない グループの中で → この中で一番好き(嫌い) 他
21	井川順子	12月10日 (金)	1時間 15:00～ 16:00	8名	「こどものにほんご」 第5課 1 前回の文型「わたしは ○ ○が いちばん すきです。」を復習した。 2 数字が どの位まで言えるかを確認した後で、10までの数字を書く。
22	真澄富子	12月13日 (月)	1時間 16:00～ 17:00	6名	「こどものにほんご」 数の数え方 1 ～ 10までを ひと つ ふたつ・・・いっぽん に本 さんぽん・・・と序数詞を 使って練習する。 他
23	井川順子	12月17日 (金)	1時間 15:00～ 16:00	7名	「こどものにほんご」 第5課 1 数詞の読み方の復習とカ レンダーを用いて今日の日付とクリスマスの日付けを言う。 2 『はなを くんくん』を読む。
24	井川順子	1月14日 (金)	1時間 15:00～ 16:00	3名	かるた 新年を迎えて初めての授業なので【かるた】をした。 用いたかるたの読み札は「5・7・5」の俳句型になってお り、意識せずに俳句のリズムを味わうことが出来る。
25	真澄富子	1月17日 (月)	1時間 16:00～ 17:00	3名	「こどものにほんご」 カレンダー カレンダーの読み方 (1～12月 1月1日(ついたち)～31日) 曜日の練習 数の復習(机の数 イスの数 絵の数 等) 他
26	井川順子	1月21日 (金)	1時間 15:00～ 16:00	5名	「こどものにほんご」 1 月日と曜日の復習 今日の日付けを 言う 2 「何時に 何を します、」の文を口頭で言う。 3「わたしは 何時に ゆうごはんを 食べます」の文を書く
27	真澄富子	1月24日 (月)	1時間 16:00～ 17:00	6名	1～100 までの数の数え方(助数詞)の学習 他



授 業 風 景(日本語教室 Cクラス 井川先生)

(漢字教室 Bクラス 陳 先生)



(基礎講座 北田先生)

⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割
前田 クリスチアーニ	母語(ポルトガル語)	8年	1回	通 訳
谷口 ユ キ	母語(ポルトガル語)	18年	2回	通 訳
国島 ヤシタ	母語(スワヒリ語)	15年	1回	補助授業

⑪ 支援者の名簿(⑦以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数	当該教室での役割
福岡昌子	三重大学	日本語教育	3回	アドバイザー コーディネーター

4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

- A クラス 今回・新たに22名の児童が日本語の基礎学習を始めた。
- 基礎講座の内容は“ひらがな・カタカナによる50音の読み書き・自分の名前の読み書き”であり、50%の児童がひらがなを完全習得、40%数の児童がひらがなカタカナを習得した。
- しかしながら人数の多さと年齢差が障害になると考え、後半に入ってからはこのクラスを二つに分け、幼児は当事業外でひらがな・カタカナの完全習得を目指し、年長の子供達は「こどものほんご」を用いて学習し次年度に備えた。

年長組は多くの児童が、数の数え方・曜日・物の数え方等初歩的な言葉を身につけている。

Bクラス 昨年度のAクラスの児童と新たに入校した児童を加えた13名が、みんなの日本語を子供用に編集した自主教材に挑戦した。当初の目標は進度表に記載されているように17課迄であったが、クラス編成に問題があったのかスケジュールの進捗状況は8課迄だった。しかしながら後半に入ってから子供達は日本語の授業に熱心に取り組み始め、目覚ましい進歩を見せて、教室内での会話は全て日本語で行なえるまでに成長した。

Cクラス 前年度Bクラスの児童と近隣のブラジル人学校の生徒2名を新たに加え、よりレベルの高い自主教材に挑戦した。前半では前回の日本語教室からのブランクに問題があったのか、32課迄しか達成できなかった。このクラスもBクラスと同じく後半に伸びを見せ始め、自主教材の最終50課迄到達した。複雑な文型の理解度もかなり進歩してきており、作文を書かせると驚くような内容の文章を書ける児童も出てきている。

② 学習者の習得状況

Aクラス 50%の児童がひらがなを習得・40%がひらがな カタカナを習得した。

Bクラス 単純な文型は9割以上の児童が理解出来るようになった。

Cクラス 単純な文型に加え、複雑な文型もかなり理解できるようになって来ている。

③ 日本語教室設置運営の効果, 成果

- ◎ 多くの父兄からの日本語教育に対する要望に沿う事が出来るようになった。
- ◎ 当校には現在中等部以上の課程は無く修了生は近隣の公立学校に編入されるが、当校で習得した日本語がその後の学習に大いに役立つと思われる。
- ◎ 日本語教室の設置により多くの外国人児童が日本語に触れ・理解することにより、外国人には敬遠されがちな国内メディアへの接触を図ることが出来る。これにより日本文化の理解が進むと考える。
- ◎ 日本語の習得によりコミュニケーション力が向上し、言葉の壁による障害を取り除く事が出来る。特に外国人差別等の問題には大きく貢献出来ると考える。

④ 地域の関係者との連携による効果, 成果 等

三重大学や津市教育委員会・三重県教育委員会・近隣の公立小・中学校との関係が深まり、情報交換が盛んになった。この情報交換により日本語教育の技術向上・教材の質の向上が見込める。

特に、三重大学の福岡教授(当教室のコーディネーター)が中心になって製作した実践的な自主教材が、今回の子供達の進歩に大きく寄与しており、更なる改良によって他に類を見ないバイリンガル教育の実施できる場を提供したいと考えている。

⑤ 改善点, 今後の課題について

改善点・クラス編成

今回の日本語教室では前年のＡクラスをＢクラスに、ＢクラスをＣクラスへと自動的に繰り上げた。
この為クラス内に学力のバラつきが生じてしまい、スムーズな授業の妨げとなってしまった。
後半の日本語教室では学力調査を綿密に行い、適切な振り分けを実施したい。

改善点・補習

後半の授業では本授業が更に高度になり理解しにくくなって行く為、補習や問題集を使って支援する。

今後の課題

課題・教科支援(算数教室)

算数教室は過去に実施したことがあるが、教材等の問題で計算ドリルに頼っていた。
算数教室の本来の目的は、小・中学校に編入された後日本語で出題される応用問題に対応できるようにすることであり、これに適した教材を探る。

課題・聞き取り訓練

聞き取り訓練は日本語会話に慣れさせる為に不可欠である、更に強化したいと考えている。

⑥ 今後の活動予定, 展望

活動予定

今回は子供達の現状に合った自主教材を使って授業を行ったが、よりスムーズな理解を促すため独自の絵カード等周辺機材を開発していきたい。

展 望

前半の日本語教室では近隣のブラジル人生徒が２名加わったが、更にポルトガル語を学ぶ為当校に通っている学童の中にも日本語の苦手な子供が存在しており、この子供達にも日本語学習の支援をしていきたい。

更に大人向けの日本語教室では、日本の歴史・文化・地理・交通ルール・社会生活のルールを絡ませた教材を開発し、これらを同時に学習できる日本語教室にすれば更に効果が上がると考える。

⑦ その他参考資料



【補助教材 テキスト】



【補助教材 絵カード】



【補助教材・絵カード】



【補助教材・絵カード】



【修了証授与式】